

2023 広島観光親善大使決定！

広島の魅力をPRする『2023 広島観光親善大使』が、9月27日（水）の最終審査の結果、^{そうはらじゆな} 荘原樹奈さん、^{さんぶいちしをり} 三分一葉さん、^{かんだあやか} 神田彩花さんに決定しました。

3人の皆さんは11月17日（金）に交代式を行い、その後1年間にわたって、観光キャンペーン、観光に関連した各種行事への参加や、国内の都市への親善訪問などを通じて、広島のさらなるイメージアップに取り組んでいきます。

また、広島観光親善大使は広島の観光事業や観光に関するイベントでの司会、式典（イベント）の補助、観光PRなどのお手伝いを行っています。



左から
^{そうはらじゆな} 荘原樹奈さん、^{さんぶいちしをり} 三分一葉さん、^{かんだあやか} 神田彩花さん
派遣をご希望の方は魅力創造部までお問い合わせください。（魅力創造部 魅力創造担当）

観光庁ファムトリップの受入

観光庁の「海外からのインセンティブ旅行誘致に関わるコンベンションビューロー等機能高度化事業」として、9月4日（月）～7日（木）の4日間、インセンティブ旅行のモデルコースや体験コンテンツの磨き上げを行うことを目的とし、尾道からしまなみ海道を経て、松山の道後温泉、広島、宮島などを周遊する瀬戸内周遊モデルコースのファムトリップ（視察旅行）の受入を行いました。



観光庁の委託を受けたインセンティブ旅行誘致に関して専門知識と国際ネットワークを有する専門家4人の方に、当ビューローと松山観光コンベンション協会が共同で提案したモデルコースや体験コンテンツを評価していただき、有益なアドバイスを受けることができました。今回のファムトリップの成果を活かし、松山観光コンベンション協会等と協力しながら、より多くのインセンティブ旅行を広島に誘致できるよう取り組んでまいります。

（MICE 推進部）

第41回北広島市親善訪問



9月7日（木）から10日（日）までの4日間、2022 広島観光親善大使の岩地希代香さんと当ビューロー職員1人が、第41回北広島市親善訪問を行いました。この親善訪問は、139年前に広島県人が未開の原野に開拓に入って北広島市を築きあげたことが縁でスタートしたもので、新型コロナ禍などで中断しておりましたが、4年振りに再開いたしました。

北広島市役所や地元新聞社への表敬訪問のほか、北広島市と共同して「2023 さっぽろオータムフェスト」での観光PRを実施するなど、積極的に情報発信をしました。先月号で北広島市子ども大使の受入れについてお伝えしましたが、今後ともこうした事業を通じて両市の交流を深めるとともに、両市の魅力を発信し観光客の相互送客につながるよう取り組んでまいります。（魅力創造部 魅力創造担当）

第40回沖縄親善訪問

9月8日（金）から11日（月）までの4日間、2022 広島観光親善大使の佐々木彩乃さんと職員2人が、4年ぶりに開催された「第68回沖縄全島エイサーまつり」に合わせ、第40回沖縄親善訪問を行いました。この親善訪問は、昭和57年に広島東洋カーブが沖縄市でキャンプを行ったことがきっかけで始まり、訪問時には、沖縄市役所をはじめ関係機関への表敬訪問やテレビ番組への出演のほか、まつり会場では、オタフクソース(株)のご協力を得て「広島お好み焼」の実演販売を行い、多くの沖縄の方に広島の魅力をお伝えすることができました。



引き続き、様々な機会を活かし両市の交流・発展に取り組んでまいります。

（魅力創造部 魅力創造担当）

右から
^{ずけやま} 瑞慶山沖縄市議会議員、桑江沖繩市長

広島ドリーム花火2023を開催



令和5年度は開催中止となった「広島みなと夢花火大会」に代わるイベントとして、市民の皆様には様々なかたちで花火を楽しんでいただけるよう、9月9日(土)に広島市内8か所から、打ち上げ日時及び打ち上げエリアを告知した上で一斉に花火を打ち上げる「広島ドリーム花火2023」を開催しました。また、併せて花火打ち上げの様子や花火の歴史・魅力、広島の観光スポット・イベント等を紹介したライブ配信を行い、約22,000人の方々にご視聴いただき大変好評でした。(魅力創造部にぎわいづくり担当)

今月のひろこみューマツダミュージアム見学会・ミュシャ展鑑賞会を開催

観光事業者の連携の場、オール広島観光コミュニティ(ひろこみ)では8月31日(木)にメンバーからの要望も多かったマツダミュージアムの見学会を実施し、37人の参加がありました。館内10の展示ゾーンではマツダのクルマづくりの歴史が学べ、さらに生産ラインが稼働中の工場見学もできることから、車に関心の高い参加者は大興奮の様子でした。

また、9月14日(木)にはひろしま美術館「ミュシャ展 マルチ・アーティストの先駆者」鑑賞会を開催しました。こちらは26人の参加があり、「学芸員の方の詳しい説明の後に鑑賞したので、納得しながら見ることができた」「以前よりも外国の方々が増えていることを実感でき、アートの分野でもインバウンドを意識したい」といった感想をいただきました。

今後も、広島県立美術館「おいしいボタニカル・アート 食を彩る植物のものがたり」鑑賞会など、メンバー向けの様々な事業を予定しております。

ひろこみではメンバーを随時募集しています。詳しくは以下のURLをご覧ください。

<https://www.hiroshimacvb.jp/info/news/2239.html>

(魅力創造部 受入態勢整備担当)



安田女子大学からインターンシップを受入

9月4日(月)から8日(金)まで、当ビューローのインターンシップとして安田女子大学から3年生8人の受入れを行いました。学生の皆さんには5日間の日程の中で、MICEや観光に関する当ビューローの事業を学んでいただいたほか、「広島観光のモデルコース」の作成、観光プログラムの体験、広島国際会議場の見学など、職員の指導のもと観光・MICEに関わる業務を体験していただきました。また、街頭に出て市民から観光情報を収集するなどフィールドワークを行って作成した観光モデルコースは、職員に大変好評でした。

終了後のアンケートでは、「広島観光のモデルコースを作成することで、どうすればワクワクするかと考えて意見を出し合ったりしてやりがいを感じた。」「観光の仕事に携わりたいという気持ちが強くなった。」などの感想をいただきました。

参加した学生さんにとって、当ビューローでのインターンシップが広島のMICE・観光への関心を深めていただくとともに、職業意識を向上させる機会となったことを大変嬉しく思います。(企画総務部)



2023 中国地方インバウンドフォーラムに参加



9月25日(月)に広島市で行われた中国地域観光推進協議会主催の「2023中国地方インバウンドフォーラム」(商談会)に参加しました。

この商談会には、中国地方の観光関係者60社と同協議会が招請した台湾の旅行会社15社が参加し、当ビューローはその内5社と商談を行い、広島がインセンティブ旅行開催地やツアー造成に組み込まれるよう、広島市や周辺地域の魅力ある体験コンテンツや最新の観光情報を提供しました。

5月にG7広島サミットが開催されたことを契機に台湾からのインバウンド誘客をさらに推進するため、今後、より一層広島地域への訪問意欲を持っていただけるよう、引き続き台湾の旅行会社への情報提供を行ってまいります。(魅力創造部 観光客誘致担当)

発行 (公財) 広島観光コンベンションビューロー インボイス登録番号: T2240005012535

〒730-0011 広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル6階 URL <https://www.hiroshimacvb.jp/>

TEL 企画総務部 082-554-1861 MICE推進部 082-554-1862 FAX(各部共通) 082-554-1815

魅力創造部 魅力創造担当 082-554-1811、観光客誘致担当 082-554-1812

受入態勢整備担当 082-554-1814、にぎわいづくり担当 082-554-1813